

市政を問う

9月定例会では、7名の議員が一般質問を行いました。その主なものを要約して掲載しています。

なお、未掲載の質問などは定例会のインターネット動画配信でもご覧いただけますので、多久市議会のホームページにアクセスしてください。



國信好永

多久北部工業団地について

國信 多久北部工業団地が完成してから誘致まで22年もかかっているが、なぜ22年もかかったのか。

答弁 完成してから時代背景としてバブル崩壊、リーマンショックなどで日本経済は低成長時代となり企業も慎重になり、そうした中でこれまでの販売方式を見直し、新たなリース方式も取り入れ、少しずつ問い合わせも増えてきました。

國信 現在、相の浦校区にある企業で働いている人は何人か。その中で多久市の人は何人いるのか。多久の企業だから、多久の人の雇用を増やそうにできないか。

答弁 相の浦工区4社では275名で、そのうち市内在住の従業員は67名、27.3%の割合です。

また、多久市へ企業が進出される際は、地元雇用をお願いし、雇用奨励金も交付しています。

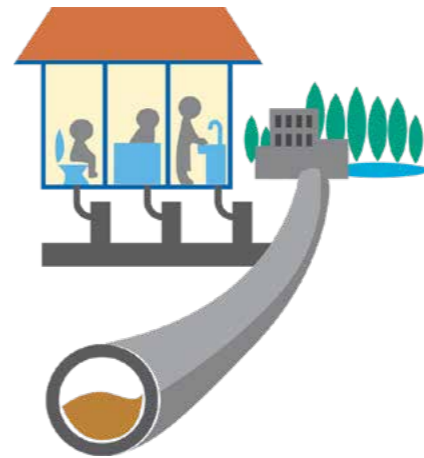
公共下水道計画の今後は

國信 公共下水道の地域の計画はどうなっているのか。

答弁 令和14年度までに北多久町の山間部を除く中心区域を、その後、東多久町の高速道路南側、あと、多久町の牛津川より南側を令和14年から22年度にかけて計画しています。

國信 今後、人口が減少するが、それでも予定通り整備するのか。

答弁 現在、多久市生活排水処理施設整備構想に基づき計画しています。人口減少も予想され整備構想の見直しを予定しています。



香月正則

災害等発生した場合の情報配信について

香月 防災行政無線について難聴地域には戸別受信機を貸与されているが指定地域外の方への貸与は考えられないか。

答弁 今年度、戸別受信機を100台購入する予定で、ご自身で情報取得することが困難な方々に対して戸別受信機の貸与ができるよう、要望をこれから調査し配付していきたいと考えております。

観光振興の魅力発信について

香月 観光振興の課題で魅力発信についてどのような情報発信をされているのか。

答弁 魅力発信について映像を用いた情報発信を平成24年6月からYouTubeに公式チャンネルを開設し、様々な映像を通じて魅力発信を図っています。また、平成29年度、平成30



年度に、たく魅力映像制作事業に取り組み、多久市の魅力映像を高画質で撮影、編集し、シティープロモーションの一環としてYouTubeでも映像を配信しています。

また、より多くの皆さんに見ていただくために、平成30年からはYouTube、フェイスブック、インスタグラムにも広告を掲載して情報発信に努めています。

旬な情報を従来の市報やチラシなども活用し関係課が連携して情報発信に努めています。



牛島和廣

北多久公民館の建設について

牛島 北多久公民館の建設が進まない原因は何か。

答弁 建設については、多久市過疎地域自立促進計画に平成31年度設計費、平成32年度建設費を事業費として計上していましたが計画どおりには進捗していない状況です。

市においても様々な大型事業の取組が進んでおり、教育委員会としても北多久公民館建設事業に早期に着手できるよう継続的な検討を進めています。

牛島 北多久公民館建設の候補地を選定されているのか。

答弁 候補地の選定については、地域の各種関係団体の代表者などからなる建設検討委員会を設置し、市が示す候補地案を基に御検討いただき、候補地の選定とともに、規模や機能についても協議、決定していくべきであると考えています。

樹木の管理について

牛島 地区が受託している公園等の樹木の管理について地区で管理ができないように大きくなり過ぎた木に対し、市として何か対応できないか。

答弁 大きくなり過ぎた高木の管理については、枝木の成長を確認し管理を行っています。また、樹木が倒木したり枯れたり周囲に危害の影響が想定される場合等においては緊急に対処をしています。

